

2016年9月12日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

世界的な社会的責任投資インデックスの構成銘柄に選定されました

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二、以下「当社」)は、社会的責任投資(SRI)の世界的な株価指数であるDow Jones Sustainability Indices(ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス、以下「DJSI」)^{*}のDJSI World(DJSIワールド)および DJSI Asia Pacific(DJSIアジア・パシフィック)両指数の構成銘柄に今年も選定されました。

今年度、DJSIワールドには、全世界の主要企業2535社から316社(うち日本企業26社)が選定され当社は2年連続で、その1社に選ばれました。また、DJSIアジア・パシフィックには、アジア・パシフィックの主要企業600社から146社(うち日本企業68社)が選定され、当社は本インデックスが開始された2009年より8年連続で採用されています。

「すべてはお客様のために」という基本観のもと、お客様の満足度の向上に向けた取り組みや、社会課題の解決に向けた商品やサービスの提供、環境・社会・ガバナンスに関する情報開示の取り組みが高く評価されたものと考えています。

なお当社は、ロンドン証券取引所グループのFTSE Russell(フツィー・ラッセル)が提供する、世界中の優良企業を選定したSRI指標であるFTSE4Good Index(FTSEフォー・グッド・インデックス)に2006年から連続で選定されているほか、モーニングスター株式会社が国内上場企業の中から社会性に優れた企業を選定するMS-SRI(モーニングスター社会的責任投資株価指数/2016年1月時点)にも採用されています。

これらの指数の構成銘柄には、グローバルな社会的責任基準を満たした企業が選定されており、社会的責任投資を行う世界中の投資家にとって重要な投資判断基準のひとつとなっています。

今後も野村グループは企業市民としての社会的責任を果たし、豊かな社会の実現と持続的な経済発展に貢献していきます。

※ DJSIは、米国S&P Dow Jones(S&P ダウ・ジョーンズ)社とスイスのRobecoSAM(ロベコサム)社が共同開発したサステナビリティ株式指標で、企業の経済・環境・社会面の評価に基づき、持続可能性に優れた企業が構成銘柄として選定されます。

以上